

ふたりなら
きっと大丈夫。

PIERRE DELADONCHAMPS CAMÉLIA JORDANA
PIETRY ZOL KIROU THOMAS MISTIN CHRISTELLE CORNILL ANNE AZOULAY FARIDA RAHOADJI YANNICK CHOIRAT

ぼくは君たちを 憎まないことにした

YOU WILL
NOT HAVE
MY HATE

監督・脚本：キリアン・リートホーフ『陽だまりハウスでマラソンを』 原作：「ぼくは君たちを憎まないことにした」
2022年ドイツ・フランス・ベルギー・フランス語圏 102分 シネスコ 5.1ch 原題：Vous n'aurez pas ma haine 英語：YOU WILL NOT HAVE MY HATE 日本語字幕：横井和子
提供：ニューセレクト 配給：アルバトロス・フィルム 後援：在日フランス大使館 / アンステイチュ・フランス
© 2022 Komplizen Film Haut et Court Frakas Productions TOBIS / BEA CHENAI-MUNICH

ある日突然、最愛の人を奪われてしまったら、あなたならどうしますか

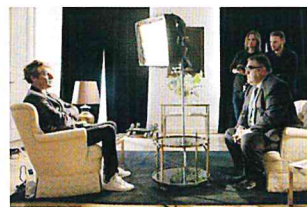
アカデミー賞スタッフが贈る、
世界的ベストセラー小説の映画化

あなたは、
憎しみに満ちた
この“世界”と
向き合う勇気は
あるか——？

最愛の妻を奪われた男と生後17ヶ月の息子 悲しみと希望を詩情豊かに綴る感動の実話

2015年11月13日金曜日の朝。ジャーナリストのアントワーン・レリスは息子のメルヴィルと一緒に、仕事に急ぐ妻のエレーヌを送り出した。息子のために健康的な朝食を手作りして体調管理に気を配り、おしゃれでユーモアのセンスもある。最高の母であり、最愛の妻が、突然、天国へ行ってしまった。そんな時でも息子はお腹を空かせ、砂で遊び、絵本の読み聞かせをねだる。誰とも悲しみを共有できない苦しみと、これから続く育児への不安をはねのけるように、アントワーンは手紙を書き始めた。妻の命を奪ったテロリストへの手紙は、息子と二人でも「今まで通りの生活を続ける」との決意表明であり、亡き妻への誓いのメッセージ。一晩で20万人以上がシェアし、新聞の一面を飾ったアントワーンの「憎しみを贈らない」詩的な宣言は、動揺するパリの人々をクールダウンさせ、テロに屈しない団結力を芽生えさせていくのだった——。

本作は、家族3人で幸せに暮らしていたアントワーンが、テロ発生から2週間の出来事を綴った世界的ベストセラー『ぼくは君たちを憎まないことにした』の映画化である。最愛の人を、予想もしないタイミングで失ったとき、その事実をどう受け入れ、次の行動に出るのか。アントワーンは確信している、妻はいつでもどこから二人を見守っていると。



監督・脚本：キリアン・リートホーフ『陽だまりハウスでマラソンを』 原作：「ぼくは君たちを憎まないことにした」

2022年|ドイツ・フランス・ベルギー|フランス語|102分|シネスコ|5.1ch|原題：Vous n'aurez pas ma haine|英題：YOU WILL NOT HAVE MY HATE|日本語字幕：横井和子

提供：ニューセレクト|配給：アルバトロス・フィルム|後援：在日フランス大使館、アンスティチュ・フランス ©2022 Komplizen Film Haut et Court Frakas Productions TOBIS / Erital Film und Fernsehproduktion

nikumanai.com



高知市立中央公民館事業

第204回

市民映画会

9月20日(金)

21日(土)

高知市文化プラザかるぼーと 大ホール

※同時上映 ブルックリンでオペラを

	ぼくは君たちを憎まないことにした	ブルックリンでオペラを
上映時間	11:00 15:20 19:10	13:20 17:20

料金 一般前売券1,300円 一般当日券1,500円

割引券1,000円 (映画会当日に会場で販売)

割引券の購入対象者は学生証・障害者手帳等の所持者および65歳以上(要証明の方)

※障害者手帳をお持ちの方で介助が必要な場合は、介助者1名まで割引料金。

【前売券販売所】
かるぼーとミュージアムショップ、県民文化ホール、県立美術館ミュージアムショップ、
金高宝書店 本店、サニーマート各店舗